

目 次

[I]

1. 日本語基本漢字『未来』500字の考え方
——日常用・入門用として—— 竹端 瞽一 1
2. 帰国子女による慣用表現の習得 根本 知代子 27
3. 『ハムレット』における感情と情念
——手法的視点からの考察—— 濱田 志保子 41
4. ボワチュオおよびブルックによるパンデッロの脚色 武田 正實 57
5. 地獄の恐怖とルネサンス英文学 ハンソン, ラリー L. 71
6. 『エンディミオン』の主題と構成——不滅性への探求 熊谷 園子 87
7. ジェイン・オースティンの大いなる逆転
——『ノーサンガー僧院』と『ユドルフォ城の秘密』の比較から——
田中 淑子 109
8. 『緋文字』における語りの構造と牧師の復讐 斎藤 幸子 131
9. 80年代米文学におけるリアリズム ボーシャ, フランシス J. 145
10. 『モデラート・カンタービレ』における「不可能な愛」の形 佐藤 浩子 151

[II]

11. 現代心理学の論理(X) 岡本 栄一 163
12. 青年期における愛他行動の発達とその規定因 松井 洋 181
13. 母子分離にともなう子どもの心理的ストレスを測定する実験について
小山 高正 195
14. 「実験衝動診断法(Experimentelle Triebdiagnostik: Szondi-Test)」分析の実際
——1施設老人の事例研究を通じて—— 松原 由枝 211

[III]

15. 北海道白亜系コニアシアン階から産するコリンニヨニケラス科のアンモナイト
二上 政夫 257
16. 創発過程と知識との今日的平衡 山本 博信 277

[IV]

17. 多元的世界システムから一元的世界システムへ(2) 中村英勝 301
18. 鯨と人間——日本における捕鯨文化—— 中村恭子 321

[V]

19. 日英文人論 加藤正泰 343

[VI]

20. ヨーク・サイクル第26番『陰謀』 黒川樟枝 1(376)